

採択基準	基本観点	発行者名	
		2 東書	46 帝国
1 学習指導要領に示す目標の達成のために工夫されていること。	(1) 全体としての特徴や創意工夫 別表1	学習指導要領に示す目標に従い、世界や日本の地理的認識を養う内容を地図とともに豊富な資料を用いて取り上げている。 地図帳は、世界、日本、統計、さくいに分けて構成している。また、資料はそれぞれ世界・日本のページに含んで取り上げている。 日本の領域に関する排他的経済水域を示し、東西南北端の島の名称と写真および北方領土・竹島・尖閣諸島の名称と写真を表記している。	学習指導要領に示す目標に従い、世界や日本の地理的認識を養う内容を地図とともに豊富な資料を用いて取り上げている。 地図帳は、資料、世界、日本、統計、さくいに分けて構成している。 日本の領域に関する排他的経済水域を示し、東西南北端の島の名称と写真および北方領土・竹島・尖閣諸島の名称と写真を表記している。また、領域の範囲を示す模式図と主な国の排他的経済水域の面積の比較図を取り上げている。
2 内容や構成が学習指導を進める上で適切であること。	(1) 基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図るための配慮 別表2 別表3	地図の活用について、「この地図帳の地図記号」「この地図帳の活用方法」のページで、地図記号、一般図の見方、さくいの使い方、グラフや写真などの資料の例を示し、地図帳の活用方法を掲載している。また、SDGsの概要を掲載している。 世界と日本の諸地域の地域的特色について、各地域ごとに設けている「基本資料」「テーマ資料」のページで様々な主題図、写真、グラフなどを掲載している。 資料の読み取りのポイントや見方・考え方（考察の視点）を身に付けさせる工夫として、キャラクターを用いた発問形式の挿絵を掲載している。 日本の自然環境について、「火山と地震の分布」や、「ハザードマップの例」を掲載している。 小学校での履修内容の振り返りを取り入れた記載方法になっている。	地図の活用について、使い方のページで記号凡例、地図帳の構成、調べ方、地域の特徴を調べるポイントを掲載している。 世界のページでは、気候・人口・宗教・言語の分布が読み取れる主題図を掲載している。 地図の見方・考え方を身に付けさせる工夫として、「地図活用」に学習課題を明示している。そのヒントや解答は二次元コードを活用して閲覧することもできる。 日本の災害と防災について、地震・火山の噴火・土砂災害などの自然災害の分布や、災害から身を守るための「ハザードマップ」を掲載している。 小学校での履修内容の振り返りを取り入れた記載方法になっている。

教科・種目名 地図

採択基準	基本観点	発 行 者 名	
		2 東書	46 帝国
2 内容や構成が学習指導を進める上で適切であること。	(3) 生徒が主体的・対話的に学習に取り組むことができる配慮 別表4	「テーマ資料」を掲載している。また、キャラクターの発問形式の吹き出しを掲載している。「ジャンプ」の印を設け、複数の資料を関連させて見ることで学習に広がりを持たせている。	「地図活用」で地理的な見方・考え方を習得し、さらに二次元コードを掲載している。「テーマ資料」のページでは「学習課題」が示され、主体的に学べるようにしている。
	(4) 学習指導要領に示していない内容の取扱い 別表5	高等学校の学習内容と関連を示す印や「発展」などの記載はない。	高等学校の学習内容と関連を示す印や「発展」などの記載はない。
	(5) 他の教科等との関連 別表6	歴史的分野との関連を示す印を設け、社会的事象を多面的・多角的に考察できるよう工夫している。歴史的な視点からまとめた資料図を掲載し、主な歴史の舞台となった地名や事項を紫地に白い文字で強調している。 公民的分野との関連を示す印を設け、社会的事象を多面的・多角的に考察できるよう工夫している。 巻末の「さくいん」は、「世界の地名」「日本の地名」「資料さくいん」となっている。 他教科、特別の教科 道徳、総合的な学習の時間との関連を示す印などはない。	歴史的分野との関連を示す印などはないが、歴史的な視点からまとめた資料図を掲載し、主な歴史の舞台となった地名・事項などを紫地で、重要な歴史地名・事項を紫地に白い文字で強調している。 公民的分野との関連を示す印などはないが、公民的分野との関連のある資料図やグラフを取り上げている。 巻末の「さくいん」は、歴史地名・事項に関するところに◆の印がついている。 他教科、特別の教科 道徳、総合的な学習の時間との関連を示す印などはない。
3 使用上の便宜が工夫されていること。	(1) 表記・表現の工夫 別表7	総ページ数は192ページ(AB判)で、世界、日本、統計、索引で構成している。ページの端を各項目ごとに色分けしている。 特別支援教育に配慮し、UDフォントを使用しており、文字の視認性を向上させている。一般図や資料に明るい色使いを用い、色覚に特性がある生徒も区別しやすい配色となっている。	総ページ数は188ページ(A4判)で、使い方・資料図、世界、日本、統計、さくいんで構成している。ページの端を各項目ごとに色分けしている。基礎資料図や統計資料では上位国、上位県の数値を赤字で示している。 特別支援教育に配慮し、色覚に特性のある生徒でも色を識別できる工夫をしている。

教科・種目名 社会（地図）調査研究事項

別表1

調査項目		2 東書	46 帝国
世界のページ(工夫点)		84 ページ ◇一般図が示す範囲が地球上のどこにあたるかを示した図を表記している。 ◇各州の資料を「基本資料」と「テーマ資料」に分けて表記している。 ◇教科書と連携した編集をしていて、学習を深められる資料を取り上げている。歴史や公民に関連する資料も取り上げていて、その資料には「歴」・「公」のマークを示している。	76 ページ ◇一般図が示す範囲が地球上のどこにあたるかを示した図を表記している。 ◇「地図活用」を設け、地図活用の技能を高める地図の読み取りや比較の作業を示している。 ◇教科書と連携した編集をしていて、学習を深められる資料を取り上げている。歴史や公民に関連する資料も取り上げている。
日本のページ(工夫点)		86 ページ ◇一般図が示す範囲が地球上のどこにあたるかを示した図を表記している。 ◇各州の資料を「基本資料」と「テーマ資料」に分けて表記している。 ◇教科書と連携した編集をしていて、学習を深められる資料を取り上げている。歴史や公民に関連する資料も取り上げていて、その資料には「歴」・「公」のマークを示している。	91 ページ ◇一般図が示す範囲が地球上のどこにあたるかを示した図を表記している。 ◇「地図活用」を設け、地図活用の技能を高める地図の読み取りや比較の作業を示している。 ◇教科書と連携した編集をしていて、学習を深められる資料を取り上げている。歴史や公民に関連する資料も取り上げている。 ◇防災の意識を高める資料を多く取り入れている。
統計、資料のページ(工夫点)		9 ページ(統計のみ) ◇教科書での課題解決学習に使用できる資料を取り上げている。	9 ページ(統計のみ) ◇教科書での課題解決学習に使用できる資料を取り上げている。
索引のページ(工夫点)		11 ページ ◇地形や気候、人口といった分類ごとに資料を探することができるようになっている。	12 ページ ◇索引のページの冒頭に「索引の引き方」を示している。
「日本の領域」の取扱い	領域を示した地図、図表、写真等の内容	「日本の周辺」…P190～P191 ◇日本の東西南北端の島名と位置、各島の写真と解説の表記 ◇北方領土・竹島・尖閣諸島の名称と位置の表記 ◇竹島・尖閣諸島の写真と解説の◇表記 ◇日本の排他的経済水域の表記 ◇暖流と寒流の名称と流れの明記	「日本の周辺」…P187～P188 ◇日本の東西南北端の島名と位置、各島の写真と拡大図の表記 ◇北方領土・竹島・尖閣諸島の名称と位置の表記 ◇領土・領海・領空の範囲のモード◇図の表記 ◇日本の排他的経済水域の表記 ◇おもな国の排他的経済水域の面積の表記
	「北方領土」に関する取扱い	◇島名の明記数…14 箇所(うち写真・解説表記1箇所)	◇島名の明記数…17 箇所(うち写真・解説・国境の変遷表記1箇所)
	「竹島」に関する取扱い	◇島名の明記数…14 箇所(うち写真・解説表記1箇所)	◇島名の明記数…12 箇所(うち写真・解説表記1箇所)
	「尖閣諸島」に関する取扱い	◇島名の明記数…8 箇所(うち写真・解説表記1箇所)	◇島名の明記数…11 箇所(うち写真・解説表記1箇所)

教科・種目名 社会(地図) 調査研究事項

別表2

調査項目		2 東書	46 帝国
地図の使い方の内容		3 ページ (P4～P6) ◇内容 「この地図帳の地図記号」 (地図記号を確認しよう・さくいんの使い方 を身につけよう) 「この地図帳の活用方法」 (一般図を見てみよう・テーマ地図やグラフ・写真などの資料を見てみよう・歴史や公民も活用しよう)	5 ページ (P4～P8) ◇内容 「この地図帳の凡例」 「地図帳の使い方」 (小学校で学習した地図の約束・開けたらまず確認しよう・いろいろな地図を使いこなそう・地図帳を使いこなそう・色の意味を確認しよう・記号の意味を理解しよう・テーマを決めて地図を見てみよう) 「国土地理院の地形図」
「世界各地の人々の生活と環境」に関わる世界地図の種類		◇一般図 ◇資料図 ◇分布図 ◇気候図	◇一般図 ◇資料図 ◇分布図 ◇気候図
小学校での既習事項と関連付けたページの有無		有 世界全図、日本の都道府県と県庁所在地を示した日本全図は小学校で履修した内容の振り返りを意識して記載	有◇ 二次元コード内に「小学校の復習をしよう」のコンテンツ収録
「世界の様々な地域」に関わる主題図、資料図や資料(写真、グラフ等)の内容	全体及び広域図	◇一般図 ◇拡大図	◇一般図 ◇拡大図 ◇位置図 ◇資料図
	アジア	◇一般図 ◇分布図 ◇資料図 ◇位置図 ◇拡大図 ◇鳥瞰図 ◇グラフ ◇写真 ◇国旗 ◇断面図 ◇歴史資料(写真・図)	◇一般図 ◇分布図 ◇資料図 ◇位置図 ◇拡大図 ◇鳥瞰図 ◇グラフ ◇写真 ◇国旗 ◇断面図
	ヨーロッパ	◇一般図 ◇分布図 ◇資料図 ◇位置図 ◇拡大図 ◇鳥瞰図 ◇グラフ ◇写真 ◇国旗 ◇断面図	◇一般図 ◇分布図 ◇資料図 ◇位置図 ◇拡大図 ◇鳥瞰図 ◇グラフ ◇写真 ◇国旗 ◇断面図
	アフリカ	◇一般図 ◇分布図 ◇資料図 ◇グラフ ◇写真 ◇国旗 ◇断面図	◇一般図 ◇分布図 ◇資料図 ◇位置図 ◇鳥瞰図 ◇グラフ◇ ◇写真 ◇国旗 ◇断面図
	北アメリカ	◇一般図 ◇分布図 ◇資料図 ◇位置図 ◇拡大図 ◇鳥瞰図 ◇グラフ ◇写真 ◇国旗 ◇断面図	◇一般図 ◇分布図 ◇資料図 ◇位置図 ◇拡大図 ◇鳥瞰図 ◇グラフ ◇写真 ◇国旗 ◇断面図
	南アメリカ	◇一般図 ◇分布図 ◇資料図 ◇位置図 ◇グラフ ◇写真 ◇国旗 ◇断面図	◇一般図 ◇分布図 ◇資料図 ◇位置図 ◇鳥瞰図 ◇グラフ◇ ◇写真 ◇国旗 ◇断面図
	オセアニア	◇一般図 ◇分布図 ◇資料図 ◇位置図 ◇国旗 ◇断面図	◇一般図 ◇分布図 ◇資料図 ◇位置図 ◇拡大図 ◇鳥瞰図 ◇グラフ ◇写真 ◇国旗 ◇断面図

教科・種目名 社会(地図) 調査研究事項

別表2

調査項目		2 東書	46 帝国
「日本 の 様々な 地域」に 関わる 主題図、 資料図や 資料 (写真、 グラフ 等)の内 容	全体及び広域図	◇一般図	◇一般図 ◇拡大図 ◇写真 ◇グラフ
	九州地方	◇一般図 ◇分布図 ◇資料図 ◇位置図 ◇拡大図 ◇鳥瞰図 ◇グラフ ◇断面図 ◇歴史資料 (写真・図)	◇一般図 ◇分布図 ◇資料図 ◇位置図 ◇拡大図 ◇鳥瞰図 ◇グラフ ◇断面図
	中国・四国地方	◇一般図 ◇分布図 ◇資料図 ◇位置図 ◇拡大図 ◇鳥瞰図 ◇グラフ ◇写真 ◇断面図	◇一般図 ◇分布図 ◇資料図 ◇位置図 ◇拡大図 ◇鳥瞰図 ◇グラフ ◇写真 ◇断面図
	近畿地方	◇一般図 ◇分布図 ◇資料図 ◇位置図 ◇拡大図 ◇鳥瞰図 ◇グラフ ◇写真 ◇断面図	◇一般図 ◇分布図 ◇資料図 ◇位置図 ◇拡大図 ◇鳥瞰図 ◇グラフ ◇写真 ◇断面図
	中部地方	◇一般図 ◇分布図 ◇資料図 ◇位置図 ◇拡大図 ◇鳥瞰図 ◇グラフ ◇写真 ◇断面図	◇一般図 ◇分布図 ◇資料図 ◇位置図 ◇拡大図 ◇鳥瞰図 ◇グラフ ◇写真 ◇断面図 ◇歴史年表
	関東地方	◇一般図 ◇分布図 ◇資料図 ◇位置図 ◇拡大図 ◇鳥瞰図 ◇グラフ ◇写真 ◇断面図	◇一般図 ◇分布図 ◇資料図 ◇位置図 ◇拡大図 ◇鳥瞰図 ◇グラフ ◇写真 ◇断面図 ◇歴史年表
	東北地方	◇一般図 ◇分布図 ◇資料図 ◇位置図 ◇拡大図 ◇鳥瞰図 ◇グラフ ◇写真 ◇断面図	◇一般図 ◇分布図 ◇資料図 ◇位置図 ◇拡大図 ◇鳥瞰図 ◇グラフ ◇断面図
	北海道地方	◇一般図 ◇分布図 ◇資料図 ◇位置図 ◇拡大図 ◇鳥瞰図 ◇グラフ ◇写真 ◇断面図	◇一般図 ◇分布図 ◇資料図 ◇位置図 ◇拡大図 ◇鳥瞰図 ◇グラフ ◇断面図

教科・種目名 社会(地図) 調査研究事項

別表3

調査項目		2 東書	46 帝国
「日本の諸地域」の考察の仕方に示された地理的現象を扱った地図及び資料	自然環境	◇「日本の自然環境(地形・気候)」の項を設けている。 ◇「〇〇地方の基本資料」で、自然環境・降水量の資料図を掲載している。	◇「日本の地形」「日本の気候」の項を設けている。 ◇「〇〇地方の資料」で、自然・降水量の資料図を掲載している。
	歴史的背景	◇「歴史の舞台・九州地方」「原子爆弾投下時の広島市」「江戸時代の大阪」等、歴史に関連する資料図には[歴](歴史関連マーク)を記している。 ◇産業の発達に関する資料図で時系列表記がある。 ◇一般図に遺跡や寺社等を表示している。	◇「日本の歴史遺産」の項を設けている。 ◇「大阪湾周辺の地形」「本州中央部と五街道」等、歴史的背景に着目した資料図を掲載している。 ◇産業の発達に関する資料図で時系列表記がある。 ◇一般図に遺跡や寺社等を表示している。
	産業	◇地域の特色ある産業に関する資料図を掲載している。 ◇産業の変化の様子を比較する資料図を掲載している箇所がある。	◇地域の特色ある産業に関する資料図を掲載している。 ◇産業の変化の様子を比較する資料図を掲載している箇所がある。
	環境問題や環境保全	◇巻頭に「現代的な諸課題」の項を設けている。 ◇巻頭に SDGs について掲載している。 ◇「日本の自然環境(災害・環境問題)」の項を設けている。	◇「日本の自然災害・防災」の項を設けている。 ◇自然環境と防災に関する資料図を設置している。
	人口や都市・村落	◇「日本の人口」の項を設けている。 ◇人口増減率や過疎地域についての資料図を掲載している。	◇「世界と日本の人口」の項を設けている。 ◇人口の推移や分布についての資料図を掲載している。
	生活・文化	◇「日本の生活・文化」の項を設けている。 ◇各地方の資料で、伝統文化について扱っている箇所がある。	◇「日本の生活・文化」の項を設けている。 ◇各地方の資料で、伝統文化について扱っている箇所がある。
	他地域との結び付き	◇日本の交通網に関する資料図を掲載している。	◇日本の交通網に関する資料図を掲載している。
言語活動を充実させるための工夫		◇資料のポイントを示したキャラクターの吹き出しを設けている。	◇「地図活用」のコーナーを設けている。
体験活動やそれに基づく表現活動の充実を図るための工夫		◇修学旅行等での活用が可能な「ピックアップ TOKYO」「京都・奈良の文化財」等の項を設けている。	◇修学旅行等での活用が可能な5万分の1図を掲載している。
多面的、多角的な見方や考え方を養うための配慮		◇Dマークコンテンツが用意されており、関連コンテンツをwebで閲覧できるようにしている。	◇二次元コードを使うコーナーを設けて、各種コンテンツをwebで閲覧できるようにしている。
社会的事象の特色を捉える読図に関する技能を高めるための工夫		◇巻頭「この地図帳の活用方法」に記載がある。 ◇一般図には土地利用と土地の高さの凡例を記載している。	◇巻頭「地図帳の使い方」に記載がある。 ◇一般図には土地利用と土地の高さの凡例を記載している。

教科・種目名 社会(地図) 調査研究事項

別表4

調査項目	2◇東書	46◇帝国
自主学習、自由研究用に設定されている課題の数と内容	◇なし	◇なし
地図や資料の読み取り方や調べ学習の方法についての記載	◇巻頭「この地図帳の活用方法」に記載がある。	◇巻頭「地図帳の使い方」に記載がある。 ◇「地図活用」のコーナーを設けている。
作業的・体験的な学習活動(書き込みページ等)の数と内容	◇なし	◇なし

別表5

調査項目	2◇東書	46◇帝国
「発展」などの記載のあるページの数と内容	◇なし	◇なし
高等学校の学習内容と関連のあるページの数と内容	◇なし	◇なし

別表6

調査項目	2◇東書	46◇帝国
歴史的分野と関連のある内容	◇西アジア・環地中海の一般図や江戸時代の大阪の地図の掲載されている。 ◇歴史関連ページの新設されている。	◇大陸から見た視点を変えた地図を掲載している。 ◇鳥瞰図で江戸時代の五街道や航路を取り上げている。 ◇江戸時代の土地利用図を掲載している。
公民的分野と関連のある内容	◇環境問題・人口問題、紛争などの現代的諸課題に関する特設ページの充実が図られている。 ◇公民関連ページが新設されている。	◇巻末の統計資料に少子高齢化の内容を取り上げている。 ◇政治経済に関心がもてるように霞が関の地図の掲載している。
他教科、特別の教科 道徳、総合的な学習の時間と関連のある内容	◇巻頭から始まり SDGs の 17 のゴールの一覧を掲載し、現代社会の諸課題に十分対応している。 ◇巻末に領土についての内容が工夫されている。 ◇修学旅行の事前事後学習にも活用できる。	◇防災の資料が充実し、理科との教科横断的な活用も可能である。 ◇環境問題や SDGs が意識されている。 ◇平和学習で活用できるように長崎市の鳥瞰図と広島市の都市図が掲載されている。 ◇修学旅行や校外学習で活用できる資料や地図が掲載されている。

教科・種目名 社会(地図) 調査研究事項

別表7

調査項目	2◇東書	46◇帝国
ユニバーサルデザイン化に向けた工夫(書体、文字の大きさ、図表等の色遣い、装丁方法等)	◇AB 判 ◇UD フォント、フラットデザイン採用や鮮やかで明るい色の採用などの配慮がみられる。 ◇小さい文字には読み取りやすいゴシック体のふりがながあるなどの配慮がみられる。	◇A4 判であるが紙の軽量化に工夫がみられる。 ◇全般的にレイアウトの統一が図られている。 ◇5 色刷り印刷などカラーUD に配慮がみられる。 ◇手話のコーナーなどインクルーシブ教育に配慮されている。
写真の掲載方法の配慮事項	◇風土、料理、植物などの比較◇ができるように掲載している。◇	◇二次元コードから動画や画像にリンクできる。
グラフの掲載方法の配慮事項	◇色使いに配慮している。◇	◇色使いに配慮している。
統計資料の内容、掲載方法の配慮事項	世界と日本の統計資料 ◇課題解決的な学習に役立つ資料を豊富に掲載している。	自然の統計・世界の統計・日本の統計 ◇行間にゆとりをもたせている。 ◇二次元コードから計 161 種のデータにリンクすることができる。 ◇都道府県統計資料には地方別合計欄があり地方どうしの比較が可能である。
索引の項目数と掲載方法の配慮事項	世界の地名◇1360 項目 日本の地名◇2148 項目 資料さくいん◇297 項目 ◇国名や首都名、都道府県名や県庁所在地には印をつけ、色を変えたり自然地形名なども色を変えたりなどの工夫をしている。 ◇分類ごとに資料を探せる「資料さくいん」を設けている。	世界の部◇1749 項目 日本の部◇2568 項目 ◇国名や首都名は色分け、世界遺産や油田・炭田等には記号などを用いてわかりやすく工夫が図られている。